

「夢に向かって」

大村市立大村小学校六年 加瀬 翠

私の将来の夢は、公認心理師だ。私は、五年生の時に学校でつらいことがあった。また同じことがあったらと思うとこわくなつて、もう学校には行きたくなくなつた。その時、担任の先生や相談室の先生と話をした。先生は私の話をゆつくりと時間をかけて聞いてくれた。少しづつ暗かつた気持ちも、明るくなつていった。そして、学校に行く勇氣が出て来た。私も、なやみをかかえる人の役に立つ仕事がしたいと考え、公認心理師になりたいと思つた。しかし、この作文を書くとき決めた時、公認心理師について、くわしく説明できないと感じ、調べることにした。

公認心理師とは、最近できた国家資格で、なるためには、大変な努力が必要なのがわかつた。高校を卒業した後、心理学部のある大学に入学する。大学を卒業したら、次は、大学院の心理学修士課程に入学する。そして、卒業してやつと

公認心理師の試験を受けることができる。公認心理師の活やくする場所はいくつもある。病院、会社、児童相談所、社会福祉施設、学校などだ。私は、幅広い世代の人の役に立ちたいと思つたので、病院や児童相談所で働きたい。

公認心理師になるために必要なのは、勉強だけではないこともわかつた。主に二つの能力を高めなければならぬ。一つ目は、コミュニケーション能力だ。心理師は相手が話しやすいふん囲気づくりや態度などが大切だ。二つ目は、論理的思考だ。単なる思い付きではなく、どうすれば相手の問題を解決できるかといった論理的な考え方が求められるそう。

この他にも心理師には、せい実さや広く人を受け入れる力、観察力なども必要だという。どれも今すぐに身に付けることができるものではない。だから、今できることを考えた。それは、この職業につ

いて知ることだと思ふ。そして、色々な人と出会い、話をしようと思ふ。日本だけでなく外国の人とも交流したい。そのため、今、英語の勉強を頑張っている。なやみをかかえている人は、世界中にいると思ふ。だから、これからも英語の勉強を続けたい。

私は、この作文やライフプランシートを書きながら、自分の夢を実現させるための計画をたてるのが大切だと思つた。どの年れいの時に、どんなことが必要なのかがよくわかつたからだ。そして、自分の未来がこうなつたらいいなとわくわくしてきた。

私は、相手の心に寄りそつて問題を解決できるように公認心理師になりたい。これから、たくさんの人と出会い、交流していきたい。それがコミュニケーション能力を高める一歩になればいいと思ふ。私は、今できることは何なのかを考えて、一つづつ実行していきたい。

翠のライフプラン

将来なにになりたいか? **公認心理師**
その理由: 人の話を聞くのが好きで、役に立てるような仕事につきたいと思ったから

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2019年	12(小6)	英検3級の勉強をする・中学受験の勉強 公認心理師の仕事を知る	英会話の月謝 進学じく代
2020年	13(中1)	中学校入学・英検3級受検 吹奏楽部に入部、多くの人と交流する	入学金、授業料、交通費 検定料
2021年	14(中2)	数学の勉強に力を入れる 本をたくさん読んで知識を増やす	じく代 授業料
2022年	15(中3)	カナダへ語学研修に行く 英検2級の勉強をする	研修費 英会話の月謝
2023年	16(高1)	高校入学・英検2級受検 知の人と交流してコミュニケーション能力を上げる	入学金、授業料、交通費 検定料
2024年	17(高2)	心理学部がある大学のオープンキャンパスに行く 吹奏楽部のみんぱで金賞をとる!	交通費(宿はく代)
2025年	18(高3)	大学受験の勉強をがんばる。	じく代 本代
2026年	19(大1)	大学の心理学部に入学 なるべく多くの単位を1年で取得する	入学金、授業料、交通費
2027年	20(大2)	心理学に関するボランティアに参加 夏期語学研修に参加	物動費 研修費
2028年	21(大3)	心理学に関するボランティアに参加 英語の論文を読み知識を増やす	物動費 本代
2029年	22(大4)	大学院受験の勉強をする 大学院受験	本代 受験料
2030年	23(修士1)	心理学の修士課程に入学 公認心理師の受験勉強をする	入学金、授業料、交通費 本代
2031年	24(修士2)	公認心理師受験 就職試験	受験料 交通費、就活用スツ
2032年	25	病院で働く 幅広い世代の人の役に立ちたい	生活費
2033年	26	病院で働く いろいろな人と出会い、経験を積む	生活費
2034年	27	児童相談所に転職 子どもに信られるようになる	生活費
2037年	30	児童相談所で働く たくさん経験を積む	生活費